

平成 28 年度 柏崎市刈羽郡音楽部 活動報告

部長 佐藤 二三子

1 研究活動方針

研究主題「音楽のよさを感じ、表現を高め合う子」のもと、二つの事業「合唱指導講習会」「小・中合同音楽会」を中心として、豊かな音楽表現について指導法を研修し、主体的に表現する児童・生徒の育成を目指す。

2 研究の概要と成果

(1) 合唱指導講習会

- 日時・会場 平成 28 年 6 月 14 日(火) 柏崎市立榎原小学校
- 内容 講師によるモデル児童・生徒の指導を通して合唱指導を研修する。
- 講師 富澤 裕 様 (合唱指揮者)
- モデル学級 柏崎市榎原小学校 3・4 年生 (68 名) 曲名「笑顔にあえる」
柏崎市立瑞穂中学校 3 年生 (83 名) 曲名「結～ゆい～」
- 成果 小・中学校の音楽科授業における合唱指導を中心に、発声や楽曲の取り扱い、指導法について研修した。児童・生徒の歌う意欲を高め、歌声を変えていく指導の技術を見せていただき、音楽科授業の改善につながる有意義な研修会になった。

(2) 第 59 回小・中合同音楽会

- 日時・会場 平成 28 年 11 月 10(木)
午前の部 9:30
午後の部 13:30
11 月 11 日(金)
午前の部 9:30
午後の部 13:30
柏崎市文化会館アルフォーレ大ホール
- 参加者 柏崎市刈羽郡全小・中学校の児童・生徒
- 成果 柏崎刈羽地域の小学生と中学生が一堂に会し、それぞれが学習した成果を発表するとともに、互いの発表を鑑賞し合い、音楽表現やマナーを学び合う場とすることができた。



(3) 音楽指導実践研修会(市教育センターとの共催)

児童生徒を生かす音楽指導

- 日時・会場 平成 28 年 7 月 7 日(木) 柏崎市立教育センター
- 内容 「児童生徒を生かす音楽指導」について研修した。
- 講師 上越教育大学 特任准教授 菊地 雅樹 様
- 成果 児童生徒が、発達段階に応じて歌を楽しむ指導法について、様々な歌唱教材で研修した。児童生徒が楽しんで歌うためには、教師がねらいをもって選曲したり、指導法を工夫したりすることが大切であること。さらに、指揮法の基礎・基本等についても学ぶことができ、有意義な研修となった。



3 反省と次年度に向けて

どの研修も、日々の授業や児童・生徒の活動に生きる有意義な研修であった。小・中合同音楽会は、練習の成果を発表し合う中で、互いの「音楽のよさ」を感じ取るよい学びの場とすることができた。児童・生徒の鑑賞マナーもよかった。